

HP 掲載 3 年生理科からのお知らせ

3 年生へ 金星を見よう

行動に制限があってきゅうくつですが、元気にしていますか。勉強に疲れたら空をながめましょう。

今の時期、晴れた夕方、西（太陽が沈んだ方ですね）の空にとっても明るい星があったら、それが「金星」です。どの星よりも段違いに明るいのですぐにわかります。まだ空が明るくて他の星が見えなくても見つかるはず。一番星ですね。今なら午後 9 時前くらいまで見えます。6 月になると夕方の空には見えなくなってしまうので今のうちですよ。見たいときに見える星ばかりではないのです。

5 月 22 日には金星のすぐ左に「水星」が近づきます。かの有名な天文学者コペルニクス（1473～1543）が見たことがなかったと言われるくらい見つけにくい水星を見るチャンスです。

5 月 24 日にはさらにそこに細い月が近づきます。ただし、このころにはもう低い空にあって、午後 8 時には見えなくなってしまう。

金星、水星がどんな星かは、資料集 P.128～133、3 年教科書 P.185～191、218～220 を見てください。